

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	『◎』十分評価できる 『○』概ね評価できる 『△』やや不足 『▲』不足	
								評価	説明						
1	議会事務局	情報公開	議会だより発行、議会ホームページ運用経費ほか	A	A	A	A	◎	引き続き町民に興味を持って見てもらえるよう、更なる工夫を期待する。	A	A	A	A	◎	・構成、タイトル、写真等のさらなる工夫を。・課題をテーマとした特集を。・紙面のフルカラー化が望ましい。
2	総務課(総務)	職員研修	職員の研修計画に基づいた研修の実施	A	A	A	A	○	知識・接遇・専門的研修等の質的向上を図るとともに、職員の視野を広げるため全市町村国際文化研修所等への研修参加も積極的に検討願いたい。	A	A	A	A	△	・職員定数の抑制が求められる状況下で、急激な社会状況変化に対応する職員体制を考慮すると、個々の職員の日々の研鑽と意識の醸成が特に重要であるし、きめ細かな研修の機会を提供し、長い目で育てる視点も大切だ。・全市市町村国際文化研修所(JAM)等への定期的な研修参加を実施すべき。
3	総務課(総務)	車輛管理	公用車両の適正な管理	A	A	A	A	○	各車両の点検整備に努め、今後とも適切な管理・運用を進められたい。運転者への事故防止の指導徹底に努められたい。	A	A	A	A	○	
4	総務課(総務)	交通安全対策	町民に対しての交通安全啓発活動	A	A	A	A	○	指導員の高齢化に対処する体制づくりと、効果的な啓発の更なる工夫を図られたい。	A	A	A	A	○	
5	総務課(総務)	町民運動対策	青少年問題協議会の開催、松前地区防犯協会への助成金の交付	A	A	A	A	○	全町的な運動展開になっていない。LINE等によるいじめや犯罪・非行の防止のための情報発信に努められたい。	A	A	A	A	○	
6	総務課(総務)	インターネット事業	役場庁舎及び外部公共施設のインターネット環境の維持保全	A	A	A	A	○	引き続きセキュリティ対策に努め、インターネット利用拡大の取り組みを期待する。	A	A	A	A	○	・インターネットを活用した事業展開を期待する。
7	総務課(総務)	ホームページ管理	ホームページを運用し町民等へ行政情報を発信する	A	A	A	A	△	統計資料等の基本的事項や事務事業評価の発信、各課行事予定等の日々の更新等に抜本的な対策を図られたい。	A	A	A	A	△	・町の基本的なこと(各種統計:人口推移、産業実態施設利用状況等)は何でもわかるコーナーの新設を。・情報共有の工夫を。(情報発信⇒意見・要望等受信)・産業振興に連動する発信を。(特産品紹介⇒受注)・トップページ今日の予定には、保育所以外掲示されていない。・各課がリアルタイムに情報発信するツールとし
8	総務課(総務)	生活館等管理	町内13町内会館を適正に維持管理する	A	A	A	A	○	公共施設維持保全計画の基本方針に基づき、施設維持等適切な措置と有効活用を期待する。	A	A	A	A	△	・公共施設維持保全計画の基本方針に基づき、今後の対応を充分検討すべき。(統廃合・維持補修等) ・各町内会館が、地域交流の場として有効に活用される方策を検討すべき。
9	総務課(総務)	災害対策	防災機器の整備、防災資材確保、防災訓練等、住民の安全な生活環境を守る	A	A	A	A	○	戸別受信機の適切な利用を周知徹底し、良好な状態を保つため継続的なメンテナンスが必要。	A	A	A	A	○	・戸別受信機の正常な利用の徹底を。・町内会活動として、防災意識を啓蒙する仕組が必要。・防災無線の有効活用を検討すべき。(会議・行事・イベント等の案内:回覧板の減量化)・集中豪雨、夜間、停電の対応も要検討。

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
								評価	説明						
10	企画課	町内会連合会助成	福島町町内会連合会の活動を支援するため助成金を交付	A	A	A	A	○	少子高齢化が進行する中、住民参加を目指した住民活動の統一的な組織展開を検討されたい。	A	A	A	A	○	・少子高齢化(人口減少、独居)が進行する現状で、住民の協働維持が厳しい状況になってきている。行政との連携窓口として町内会の役割は重要であり、実態を分析し、今後の在り方を連合会と共に検討していくべきと思慮する。・関連組織を連合会に集約する検討をさらに期待する
11	企画課	文書広報	町広報誌の発行	A	A	A	A	○	今後とも町民に分かりやすい広報誌の発行に努め、ちらしの集約化等を検討されたい。	A	A	A	A	○	
12	企画課	ふるさと応援基金運営	ふるさと納税を募集し、寄付に対する返礼品を贈呈する	A	A	A	A	○	ふるさと納税寄附者の取り込みを更に進められたい。	A	A	A	A	△	・ふるさと納税仲介サイト手数料の負担が大きく、制度本来の主旨から逸脱する現状が課題となっている。成果を出すことは難しいと思うが、仲介サイトを活用しない手法を検討すべきと思慮する。
13	企画課	産業活性化サポート事業	技術取得研修や地場産品を活用した新商品の開発などに対し助成	A	A	A	A	○	新商品開発のため、専門の指導者や大学・関係機関等の活用についても支援されたい。	A	A	A	A	○	
14	企画課	バス待合所管理	バス待合所(5カ所)の維持管理	A	A	A	A	○	今後も利用者にとって快適な施設の維持管理を期待する。	A	A	A	A	○	
15	町民課	戦没者追悼式事業	戦没者を追悼する式典を実施	A	A	A	A	○	戦争の無い平和の誓いを行う行事として、引き続き新たな展開を期待する。 (平和宣言はしたが、子供たちをはじめ全町民参加対象とした行事内容の工夫を:総合学習での取組、防災無線で周知し全町民で黙とうする等)	A	A	A	A	△	・遺族の高齢化により参加者が年々減少しており、全町あげて戦争のない平和への誓いをする行事として新たな展開を工夫すべきと思います。(平和宣言はしたが、子供たちをはじめ全町民参加対象とした行事内容となっていない、早急に検討を:町内会連合会・各産業団体・教育関連団体・福祉団体等で実行委員会組織の編成、総合学習での取組等)
16	町民課	社会福祉	社会福祉団体への補助金交付(社会福祉協議会外)	A	A	A	A	○	社会福祉協議会の財政健全化については、介護事業を含めた自助努力を積極的に進められたい。 引き続き高齢者や低所得者の生活安定のため、行政と密接に連携し社会福祉業務全般について適切に執行願いたい。議会としても注視していきたい。	A	A	A	A	△	・社会福祉協議会の財政健全化については、介護事業を含めた自助努力が不足している。・自助努力を求める視点が欠けている。 ・介護従事者の確保、介護事業経営の悪化状況が課題となっている。町が調整役となり3介護事業所と現状を共有し、今後の介護事業の在り方を早急に検討されたい。

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価		
								評価	説明						
17	町民課	高齢者行事	敬老会の開催	A	A	A	A	○	行事参加者が漸減している ので、要因を分析し、行事 内容・参加方法の検討を されたい。	A	A	A	A	○	・町政施行70周年記念事業の対応で近年になく参加者 が増加したが、行事内容・参加方法の検討が必要。・ 事業名「敬老会」の変更を検討してはどうか。
18	町民課	在宅福祉事業	老人クラブ連合会への補助	A	A	A	A	○	老人クラブの活発な活動を 期待します。	A	A	A	A	○	
19	町民課	吉岡総合センター管理運営	吉岡総合センターの維持管理	A	A	A	A	○	利用者のニーズに合った 適切な管理運営に努められ たい。	A	A	A	A	○	
20	町民課	学童保育	小学校の空き教室等を利用し、 学童の余暇指導	A	A	A	A	○	保育体制を確保の上、教育 委員会と連携し、特色を持 った運営を期待する。	A	A	A	A	○	
21	町民課	ごみ減量化対策	家庭から排出される生ごみを 自家処理する機器等の助成	B	B	B	B	△	可燃ごみ排出量は増加傾向 にあり、構成町での負担も 大きい。無駄なごみを出さ ない生活様式の改善を徹底 指導する検討を。 (4R:リデュース、リユース、 リサイクル、リフューズの 周知徹底)	A	A	A	A	△	・可燃ごみ排出量は、若干減少傾向にあるが、依然として 構成町での負担比率が大きい。無駄なごみを出さない生活 様式の改善を徹底指導する検討を。(4R:リデュース、リユ ース、リサイクル、リフューズの周知徹底)
22	福島保育所	保育所	福島保育所(定員60名)の運営	A	A	A	A	○	町の宝である子供たちを町 ぐるみで育てていく取組の 工夫を。(幼児教育強化の 視点、周辺施設・人材の 活用、すもうの恒常的 取組等)	A	A	A	A	○	・町の宝である子供たちを町ぐるみで育てていく取組の 工夫を。(幼児教育強化の視点、周辺施設・人材の活用・ すもうの恒常的取組 等)
23	福祉課	福祉車輛等購入事業助成	町内の社会福祉法人の福祉 車両購入に対する助成	A	A	A	A	○	有効に活用するよう努め られたい。	A	A	A	A	○	
24	福祉課	社会福祉総務	社会福祉団体活動支援、 温泉優待券配布、寝たきり 老人介護者手当支給	A	A	A	A	○	現在の社会状況に鑑み、 寝たきり老人等在宅介護 手当の増額を検討願いた い。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価		
								評価	説明						
25	福祉課	重度心身障がい者等 タクシー料金助成事 業	病院等へ通院するた めのタクシー料金の 一部を助成	A	A	A	A	○	利用率低迷の要因をしっ かり分析し、適切に執行さ れたい。	A	A	A	A	○	
26	福祉課	老人福祉	希望者に対し、緊急 通報システム機器を 設置する	A	A	B	B	○	緊急警報システムの必要 性は理解するが、他の福 祉事業との統合を検討す べきである。	A	A	A	A	○	・緊急警報システムの必要性は理解するが、携帯電話 の普及により、年々設置者が減少している状況にあり、 他の福祉事業との統合を検討すべき。
27	福祉課	健康づくり推進	健康づくり推進員の 配置や健康フェスティ バルの開催等による 町民の健康増進	A	A	A	A	○	健康づくり推進員と保健 師が連携しながら、日常 生活の中で健康に対する 意識の醸成を促す活動に 力点を置かれたい。	A	A	A	A	○	・がん予防、食生活の改善、健康と運動等、日常生活 の中で意識を醸成する活動に力点を。
28	福祉課	医療対策(保健衛生 総務)	在宅当番医制運営事 業への負担金、保健 師等に対して修学資 金貸付	B	A	B	B	○	毎年度貸付実績がない状 況であることから、その要 因を分析し、今後の対応 を検討すべきである。	B	B	B	B	△	・毎年貸付実績がない状況が続いており、要因を分析 し、今後の対応を検討すべきと思慮する。(修学実績、 民間の貸付要件、給付型等)
29	福祉課	いきいき健康ふくしま 21推進事業	健康カレンダーの作 成、運動教室等の開 催	A	A	A	A	○	内容の充実を図りながら、 事業を推進されたい。	A	A	A	A	○	
30	福祉課	医療対策(医療対策)	子ども医療費等に係 る福祉医療システム の管理、日曜当番医 制による町民健康保 持	A	A	A	A	○	広域的な取り組みを進め られたい。	A	A	A	A	○	
31	福祉課	老人保健	健康教育等やリハビ リ教室を実施	A	A	A	A	○	町立診療所と連携した在 宅リハビリ(作業療法士等 の配置)を充実させなけれ ばならない。	A	A	A	A	○	・町立診療所と連携した在宅リハビリ(作業療法士等の 配置)を充実させるための検討を。
32	福祉課	温泉健康保養セン ター管理運営	吉岡温泉の管理運営	A	A	A	A	○	町外へ積極的に情報を発 信するとともに、周辺環境 を整備し、利用満足度を 上げる施策を検討する必 要がある。	A	A	A	A	○	
33	産業課農林係	多面的機能支払交付 金事業	地域活動組織(農業 者による任意団体)へ の活動経費の交付	A	A	A	A	○	地域活動組織と連携し、 円滑な事業展開を期待す る。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
								評価	説明						
34	産業課農林係	活性化センター管理運営	「あづま〜る」施設の維持管理	A	A	A	A	○	地域文化の活動拠点としての有効活用と、食や歴史等の町内外への情報発信を期待する。	A	A	A	A	○	
35	産業課農林係	熊等による被害対策	熊等の有害鳥獣の被害防止と危険個所の巡回	A	A	A	A	○	ハンターとの情報共有を積極的に行い現実にあった協力体制が必要。有害鳥獣処理施設の広域化も視野に有効活用を検討されたい。	A	A	A	A	○	・熊出没の状況から、ハンターや後継者の確保と支援にさらなる努力を。
36	産業課水産係	利子補給事業	漁業者への貸付に対する融資機関への利子補給	A	A	A	A	○	関係機関と連携し、円滑に事務を進められたい。	A	A	A	A	○	
37	産業課水産係	水産加工振興協議会補助	協議会の運営に対する補助	A	A	A	A	○	原料不足と価格高騰のため、当該補助の検証をしながら、基幹産業を支援する強力な要請活動を進めるべきと考える。加工場従業員の高齢化が進み、地元での確保が難しくなっているため、外国人従業員確保の体制についても町として本格的に検討すべきと考える。	A	A	A	A	○	・イカ漁の不漁が続く、原料の確保が難しく深刻な現況にあり、イカ漁獲枠の拡張、輸入枠の新たな地元枠の確保を目指して、要請活動を強力に進めるべきと考える。 ・加工従業員の高齢化が進み、地元での確保が難しくなっている。外国人従業員確保の体制を町として検討すべきと考える。
38	産業課水産係	水産多面的機能発揮対策事業	水産業が持つ多面的機能を発揮させるために活動している組織への支援(吉岡藻場保全会・豊かな海づくりの会)	A	A	A	A	○	活動組織と連携し、円滑な事業展開を期待する。	A	A	A	A	○	
39	産業課水産係	漁村環境改善総合センター運営	福島・吉岡漁村環境改善総合センターの管理運営	A	B	B	B	△	福島については、改修し現状維持に努められたい。吉岡漁村環境改善総合センターは老朽化し危険であり早急に解体すべき。	A	B	B	B	△	・耐震性に問題があり、吉岡総合センター新設に至った経緯から、旧吉岡支所については、早急に解体すべき。 ・本来の目的に沿った活動が見えづらい。施設利用実態に合った事業に改正すべきでは？
40	産業課水産係	製氷貯氷施設運営	漁業者等への安価かつ良質な氷の安定供給	A	A	A	A	○	施設の有効な活用を期待する。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	『◎』十分評価できる 『○』概ね評価できる 『△』やや不足 『▲』不足	
								評価	説明						
41	産業課商工観光係	労働者支援	雇用保険の手続き、 職業紹介等の労働支援	A	A	A	A	○	職業紹介等の効果的な事業の改善、新規事業の工夫を期待する。	A	A	A	A	△	・現状をしっかりと分析し、効果的な新規事業の工夫が必要。
42	産業課商工観光係	観光振興	観光協会への補助、 観光協議会との広域的な連携事業、プロモーション及び物販イベント等でのPR事業	A	A	A	A	○	観光関連イベントの総括的検討を。町、商工会、観光協会等関係機関の役割分担を明確にし、各イベントの協力体制をしっかりと確認すべきと思慮する。	A	A	A	A	○	・観光関連イベントの総括的検討を。・町、商工会、観光協会等関係機関の役割分担を明確にし、各イベントの協力体制をしっかりと確認すべきと思慮する。
43	産業課商工観光係	岩部海岸わくわくクルーズ事業	岩部クルーズ事業の 管理運営	A	A	A	A	○	安全運航に留意し、健全運営に努力されたい。	A	A	A	A	○	
44	産業課商工観光係	道の駅管理	道の駅の管理運営	A	A	A	A	○	内容充実が図られ、道の駅としての評価が上がっている状況にあり、さらなる努力を期待する。	A	A	A	A	○	
45	産業課商工観光係	横綱記念館管理運営	千代の山・千代の富士記念館の管理運営	A	A	A	A	○	貴重な資料を無駄にすることなく両横綱の偉業を大切に顕彰していただきたい。	A	A	A	A	○	・両横綱の偉業を汚すことのないよう、大切に顕彰していただきたい。
46	産業課商工観光係	青函トンネル記念館管理運営	青函トンネル記念館の 管理運営	A	A	A	A	○	情報発信が不足している。イベントも含めて積極的な施設の利活用を考え、第2青函トンネル構想などの企画展示に積極的に取り組まれたい。	A	A	A	A	△	・情報発信が固定化し不足している。(日本・世界のトンネル、北海道新幹線等に関する情報)・すでに公表されている第2青函トンネル構想を紹介するコーナーを充実し実現に向けて取り組む姿勢を示すべきと考えるが、今回もまた、評価、改善策等に全く記載されていない。
47	建設課	街灯料助成事業	街路灯設置及び街灯料の助成	A	A	A	A	◎	他の公共施設等のLED化も期待する。	A	A	A	A	◎	
48	教育委員会(学校教育)	教育関係団体・大会参加助成	教職員団体への助成、児童生徒の全道・全国大会参加費用の助成	A	A	A	A	○	各種団体等の状況、物価高騰による影響等に十分配慮し、助成事務を検討・執行されたい。	A	A	A	A	○	・目的に沿った適切な事業展開を期待する。・物価高騰への適切な対応を。(大会参加費用の見直し等)
49	教育委員会(学校教育)	高校魅力化推進事業	入学時の奨励金や検定受験等の助成ほか	A	A	A	A	○	高校と連携の上、魅力ある学校づくりに邁進されたい。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価		
								評価	説明						
50	教育委員会(学校教育)	青少年交流センター施設管理事業	高校の全国募集に伴うセンターの運営、管理	A	A	A	A	○	適切な生活指導と施設管理を望む。町・小中学校等のイベント等による町民との交流を積極的に推進されたい。	A	A	A	A	○	
51	教育委員会(学校教育)	ALT招致	英語指導助手2名招致	A	A	A	A	○	引き続き英語教育の充実に努力されたい。	A	A	A	A	○	・インバウンドに対応できる職員育成に活用を。
52	教育委員会(学校教育)	児童生徒輸送	児童生徒の通学、学校行事、各種大会参加等への輸送	A	A	A	A	○	安全に留意し、現状の児童生徒送迎等を維持されたい。	A	A	A	A	○	
53	教育委員会(学校教育)	奨学資金貸付	経済的理由により高校、大学等に就学が困難な学生への奨学資金貸付	A	A	A	A	○	国の動向を見ながら、給付型奨学金の検討を進められたい。	A	A	A	A	○	
54	教育委員会(学校教育)	教育用コンピュータ整備事業	・各学校への校務用パソコン、児童生徒へのタブレット等の整備 ・各学校へのICT推進員の派遣	A	A	A	A	○	タブレット等の更なる有効活用を図られたい。	A	A	A	A	○	・タブレットの更なる有効活用を。・紙教科書の役割と、子供たちが辞書や図鑑を自ら調べて答えを探す作業と、紙へ手で書くことの大切さを意識して指導に当たって頂きたい。
55	教育委員会(学校教育)	教員住宅管理	教員の生活拠点となる住環境の整備・管理	A	A	A	A	○	引き続き適切な維持管理に努められたい。	A	A	A	A	○	・児童、生徒が地域と一体となって取組む教育・学習の視点からも全教員の福島定住を目指し努力されたい。
56	教育委員会(学校教育)	小学校管理	・小学校の適正な管理運営 ・学校施設等の維持整備 ・ICT教育に必要な環境の整備及び関係機器の保守管理 ・学校再開に伴う新型コロナウイルス感染症対策	A	A	A	A	○	児童が快適な環境で学習できるよう施設の長寿命化対応等に努められたい。	A	A	A	A	○	

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	『◎』十分評価できる 『○』概ね評価できる 『△』やや不足 『▲』不足	
								評価	説明						
57	教育委員会(学校教育)	中学校管理	・中学校の適正な管理運営 ・学校施設等の維持整備 ・ICT教育に必要な環境の整備及び関係機器の保守管理 ・学校再開に伴う新型コロナウイルス感染症対策	A	A	A	A	○	生徒が快適な環境で学習できるよう施設の長寿命化対応等に努められたい。	A	A	A	A	○	
58	教育委員会(給食センター)	学校給食センター	児童・生徒への学校給食の充実	A	A	A	A	○	米等の地元食材の活用拡大に更なる努力を求める。	A	A	A	A	○	
59	教育委員会(生涯学習)	社会教育総務	社会教育委員会議等活動運営費、スポーツ・文化活動功績者の表彰、各種学級、講座等	A	A	A	A	○	社会教育の現状を的確に把握し、指導体制の確立と活発な事業展開を期待する。	A	A	A	A	△	・生涯学習指導体制が脆弱と判断する、社会教育主事の育成、派遣主事の要請等、課題解決を期待する。
60	教育委員会(生涯学習)	読書活動	図書室(福祉センター内)の運営	A	A	A	A	○	より町民に親しまれるよう図書管理システムの有効活用と図書司書の配置を期待する。	A	A	A	A	○	・図書司書の正職採用を。
61	教育委員会(生涯学習)	成人教育	各種講座開催、ブックスタート事業・高齢者学級の運営、ふくしま女性の会・PTA連合会の運営費助成	A	A	A	A	○	異世代間の交流が図られているが、引き続き住民ニーズを把握し、リーダー養成に努められたい。	A	A	A	A	△	・当初計画設定の改善は確認できました。 ・今年も又、PTA連合会活動への対応、活性化に関する具体的な改善手段が示されていない。
62	教育委員会(生涯学習)	青年教育	教育委員会主催の二十歳を祝う会、実行委員会(新成人)主催の成人祭の開催運営助成	A	A	A	A	○	成人式の在り方の検討を進めるとともに、青年教育の新たな展開を期待する。	A	A	A	A	△	・成人式参加対象者が年々減少している状況ですが、町民全体で 祝福する工夫が必要と思います。(町民一般への出席要請、プログラムの工夫) ・次代を担う青年の教育が、成人式のみで良いのか？ ・当初計画の設定に無理があると推察する
63	教育委員会(生涯学習)	少年教育	小中高生を対象とした青少年主張大会、少年対象講座の開催	A	A	A	A	○	福島学ジュニアなどの事業も取り入れているが、さらに積極的な展開を期待する。	A	A	A	A	○	
64	教育委員会(生涯学習)	芸術・文化	芸術鑑賞事業、町民文化祭を主催する文化団体協議会への助成	A	A	A	A	○	新たな展開を期待する。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名：溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和7年度決算に係る評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
								評価	説明						
65	教育委員会(生涯学習)	友好町交流事業	長野県木曽町、長崎県松浦市、青森県中泊町との児童生徒交流	A	A	A	A	○	三市町交流事業を推進するとともに、新たな地域との交流の展開を期待する。	A	A	A	A	○	・産業、自治会活動、生涯学習、福祉関連等、両市町には学ぶべき素材が豊富にあると思います。交流の範囲を幅広くする検討を。 ・福島町を離れて自分を見つめなおすことも生涯学習の重要な視点です。
66	教育委員会(生涯学習)	文化財保護	歴史講座の開催、埋蔵文化財の保存と啓蒙、文化財の保存と公開展示、文化財保存団体への助成	A	A	A	A	○	学芸員を活用した専門的な文化財保護活動を期待する。	A	A	A	A	○	
67	教育委員会(生涯学習)	保健体育総務	スポーツ推進会議の開催、各種社会体育事業、各団体への運営費助成	A	A	A	A	○	保健体育の現状を的確に把握し、指導体制の確立と活発な事業展開を期待する。	A	A	A	A	○	
68	教育委員会(生涯学習)	総合体育館運営	総合体育館施設の維持管理	A	A	A	A	○	利用者の視点に立った維持管理に努められたい。	A	A	A	A	○	
69	教育委員会(生涯学習)	町民プール運営	町民プール施設の維持管理	A	A	A	A	○	町民プールの適切な管理、有効活用を進められたい。	A	A	A	A	△	・利用期間の延長、学校教育での活用を検討すべき。
70	教育委員会(生涯学習)	ファミリースポーツ公園管理	ファミリースポーツ公園(パークゴルフ場)施設の維持管理	B	B	B	B	△	利用者が高齢化等で減少する中で、児童生徒等の利用を促進する事業等、利用拡大に向けた工夫を検討されたい。	B	B	A	A	△	・利用者の固定化、減少の傾向が進んでいる。 ・初級者への対応、他のイベントとの連動等の検討を。 ・実情に合った当初計画利用者数を設定すべき。
71	教育委員会(生涯学習)	福祉センター運営	福祉センター施設の維持管理運営	A	A	A	A	○	施設の適切な維持管理に努められたい。	A	A	A	A	○	